

学修目標

演習と自己学修から学力の一層の向上を図り、歯科医師国家試験の必修、一般問題および臨床実地問題に対応するための基本的知識を修得する。

- 教科書：1 指定しない
2 プリント配付
- 参考書：1 平成30年版歯科医師国家試験出題基準（厚生労働省監修）
2 最新版歯科医師国家試験問題集（出版業者は指定しない）
- 授業時間：8月～12月
- オフィスアワー：黒川 弘康 月曜日 17:00～18:00
- 成績評価：統合試験VIb①～④の成績で評価する。評価方法は成績評価表示とし、総合得点に対する得点率67%以上を履修完了とする。公欠以外の欠席を認めない。欠席するごとに減点し、欠席が多い場合、統合試験VIbの受験を停止する。
- 注意事項：本演習の受講には、歯科学統合演習VIaの履修完了が必要条件となる。歯科基礎医学、歯科臨床医学、社会歯科医学および臨床実地科目について、講義・模擬試験・解説の形式で実施する。演習と自己学修から、歯科医師国家試験の必修、一般問題および臨床実地問題に対応できるだけの知識を身に付けること。
再試験および追試験は行わないため、欠席することのないよう日頃から体調管理を心掛けること。
各講座の学習指導委員が担当する。教員が多数のため、オフィスアワーは教科担当責任者のみ記載してある。必要に応じて各担当教員とアポイントを取り、学修効果の向上に努めること。
歯科学統合演習VIb実施の詳細については7月に伝達する。
- 準備学習：歯科学統合演習VIaで履修した内容を理解し、歯科基礎および歯科臨床科目の復習を十分に行うこと。歯科医師国家試験問題集を学修しておくこと。
- 準備学習時間：授業時間半分相当を充てて予習あるいは復習を行うこと。